

上野商工会議所 ニュース

UENO CHAMBER OF
COMMERCE AND INDUSTRY NEWS



桜の満開の伊賀上野城

今月のTopics

平成29年度通常議員総会開催……………	2
平成30年度予算等に関する要望の回答……………	5-7
お役に立ちます！中小だより……………	10
三重大国際忍者学会設立総会……………	12

2018.4

平成30年4月5日発行 第486号

発行所 上野商工会議所 〒518-0873 伊賀市上野丸之内500番地
TEL 0595-21-0527 FAX 0595-24-3857
発行人 専務理事 渡辺 将 隆 URL <http://www.iga-ueno.or.jp/>
E-mail: info@iga-ueno.or.jp

平成29年度通常議員総会開催

～事業計画・収支予算承認される～

平成30年3月22日(木)、上野商工会議所ホールにおいて、通常議員総会を開催しました。平成29年度補正予算、平成30年度事業計画並びに各会計収支予算の議事について、すべて承認されました。

なお、席上で役員議員退任表彰者3名・役員議員永年勤続表彰者3名に感謝状、伊賀学検定上級合格者3名へ合格証が授与されました。



あいさつする田山会頭

●役員・議員退任表彰者

前常議員	本城 高 様	伊賀越(株)	(在任18年4カ月)
〃	谷垣幸次郎 様	イシダフーズ(株)	(在任15年11カ月)
〃	鈴木 岩雄 様	伊賀上野ケーブルテレビ(株)	(在任15年8カ月)

●役員・議員永年勤続表彰者

監 事	南 喜延 様	南税理士事務所	(勤続20年9カ月)
常 議 員	松田 充雄 様	(資)糸源	(〃)
議 員	堀之内壮平 様	堀之内ブラザー販売(株)	(〃)



表彰者を代表してあいさつする本城氏

平成30年度事業計画

上野商工会議所は、地域経済団体としての役割を担い、地域を支える中小企業をはじめとする会員企業の活力強化と、伊賀市が進める「地方創生」の政策と相まって、地域経済活性化による地方再生への取り組みを進めてまいります。このため、引き続き、以下重点方針として事業を展開してまいります。

第一に、中小企業の人手不足に対応し、多様な人材の流入・定着を促進する事業を強化してまいります。

第二に、地域力強化のための観光振興事業及び産学官連携事業を強化、展開してまいります。

第三に、相談支援体制を強化し、中小企業・小規模事業者の生産性向上に資する支援事業を展開してまいります。

第四に、(株)まちづくり伊賀上野をはじめ、関係する各種団体と連携・協働し、中心市街地活性化に向けた事業を展開してまいります。

1. 地方創生推進及び中小企業経営力強化に向けた支援事業の強化

(1) 県及び市が展開する地方創生総合戦略に呼応し、連携した事業を展開します。

(2) 小規模事業者・中小企業に対する相談及び支援事業を強化します。

①個別事業所の経営力向上のための支援機関として、「経営発達支援計画」の認定を取得し、事業所の経営力向上支

援に取り組めます。

②三重県中小企業・小規模事業振興条例に基づき地元企業の経営向上支援の強化を図ります。

③中小企業経営力強化支援法に基づき、販路開拓等の専門相談及び海外進出の促進に向けてのセミナーや相談会を開催してまいります。

2. 中小企業の人手不足に対応した支援及び後継者育成事業の強化

- (1) 新規学卒者の受入れや伊賀市への人材還流のための支援事業を強化します。
- (2) 後継者育成セミナー及び事業承継、創業支援事業を強化します。
- (3) 企業人材の能力、技術の向上を目的に教育セミナー、資格取得のための事業の充実を図ります。
- (4) 働き方改革による企業の生産性向上及び事業の効率化を支援します。

3. 中心市街地活性化及び観光振興の推進

- (1) 伊賀の歴史的、文化的な地域発信の拠点となる代表的モニュメント設置を推進、集客及びおもてなし支援事業を展開します。
- (2) 上野天神宮を核とした周辺商店街活性化、賑わいの創出に取り組んでまいります。
- (3) グローバルな忍者研究の拠点として、三重大学伊賀サテライト内に設置された「国際忍者研究センター」等と連携し、中心市街地活性化、観光振興に取り組みます。
- (4) 市民夏のにぎわいフェスタや上野天神祭等のイベントを通じて、中心市街地での市民の交流賑わいづくりや街づくり事業に取り組んでまいります。
- (5) (株)まちづくり伊賀上野及び関係する各種団体との連携を強化し、中心市街地及び商店街活性化事業を推進します。
- (6) 「伊賀市中心市街地活性化基本計画」の推進及び第二次基本計画策定に向けて取り組みます。

4. 農商工連携及び産学官連携の推進

- (1) 地場産品の販売力の強化及び拡大に向けて、農産品等の地域資源を活用した地場

産商品の開発支援、地場産品の対外PR強化、見本市等への出展を推進します。

- (2) 産学官連携事業として、三重大学伊賀連携フィールド、伊賀研究拠点、国際忍者研究センターと連携して、三重大学地域講座の継続、地域課題の解決に向けた取り組みを進めてまいります。

5. 国、県及び市への政策提言・要望活動の推進

- (1) 地方への好循環拡大に向けた地域活性化対策を関係機関に働きかけ、地域の産業振興や観光振興及び街づくり等への諸施策について、政策提言・要望を図ります。

6. コミュニティ情報プラザ活用事業の展開

- (1) 会員企業にご利用いただきやすい「会議室」「産業、商品展示コーナー等情報スペース」「パソコン等の情報機器の活用」など会員サービス機能を充実し、様々なニーズに対応してまいります。
- (2) 会員を始め市民の皆様が利用できるフロアとして機能を充実させるとともに会議室やホール等を活用して企業PR、展示・販売事業、観光PR、市民講座等多様な事業の活用を推進してまいります。

7. 商工会議所の運営及びサービス機能の強化

- (1) 会議所財政の強化を図り、適正な運営に取り組みます。
- (2) 会員訪問を強化し、会員ニーズの把握に努め、会員サービスの充実を図ります。
- (3) 会議所ニュースやホームページの内容を充実し、情報をわかりやすくスピーディに伝えるため発信機能の強化を図ります。
- (4) 伊賀市商工会との連携強化、県内商工会議所との広域連携事業の推進に努めます。

地元の事業者の強い味方! 「商工会議所・商工会」連携ローン

地域活性化ローン「**紼半**」

Face
to
Face

最 高
500万円

担保不要

第三者
保証人不要

詳しくは、お近くの窓口まで
お問い合わせ下さい。



北伊勢上野信用金庫

業務部 059-354-9971
<http://www.kitaiseuono-shinkin.jp/>

平成30年度上野商工会議所経費収支予算総括表

◎収入の部

(単位千円)

科 目	金 額	説 明	前年度額
1 会 費	33,952	普通会費24,212 特別会費9,740	33,540
2 運 営 協 力 金	0	運営協力金0	0
3 交 付 金	39,139	会議所一般事業関係(市) 2,100 小規模事業関係(県) 32,199 中小企業相談所事務負担金(市) 4,000 その他補助・委託料840	40,134
4 地域活性化関係補助金	2,850	活性化会計2,850	2,500
5 事 業 収 入	38,455	一般会計11,550 プラザ会計670 中小企業相談所会計810 共済会計15,838 共済会計(特退) 1,427 活性化会計1,810 労保事務組合会計4,550 庁舎会計1,800	36,357
6 施設利用料収入	14,914	庁舎会計9,340 プラザ会計5,574	14,784
7 特 商 負 担 金	1,400	特商会計1,400	1,400
8 庁 舎 積 立 取 崩 金	2,202	庁舎会計1,202 プラザ会計1,000	2,202
9 財 調 積 立 金 取 崩 収 入	0	一般会計0	15,047
10 雑 収 入	174	一般会計101 庁舎会計1 プラザ会計1 中小企業相談所会計50 共済会計10 共済会計(特退) 10 活性化会計1	1,108
11 繰 越 金	14,224	一般会計14,141 共済会計83	8,640
総 計	147,310		155,712

◎支出の部

(単位千円)

科 目	金 額	説 明	前年度額
1 事 業 費	28,295	一般会計15,555 プラザ会計1,000 中小企業相談所会計690 共済会計800 活性化会計7,750 庁舎会計2,500	26,928
2 給 与 費	53,133	一般会計10,946 プラザ会計1,034 特商会計1,800 中小企業相談所会計33,132 共済会計4,389 労保事務組合会計1,832	51,574
3 福 利 厚 生 費	8,662	一般会計2,324 特商会計273 中小企業相談所会計5,079 共済会計699 労保事務組合会計287	8,050
4 会 議 費	1,420	一般会計1,400 共済会計20	668
5 調 査 広 報 費	4,500	一般会計4,500	4,508
6 旅 費 交 通 費	760	一般会計500 中小企業相談所会計220 共済会計30 労保事務組合会計10	526
7 什 器 備 品 費	1,110	一般会計1,000 庁舎会計30 共済会計50 共済会計(特退) 30	1,223
8 事 務 費	5,454	一般会計3,500 庁舎会計50 プラザ会計150 特商会計150 中小企業相談所会計240 共済会計685 共済会計(特退) 270 労保事務組合会計409	5,835
9 渉 外 費	200	一般会計200	213
10 公 課 分 担 金	4,500	一般会計4,500	4,384
11 庁 舎 維 持 管 理 費	17,695	庁舎会計12,687 プラザ会計5,008	17,695
12 見 舞 金 等 給 付 金	400	共済会計400	400
13 退 職 給 与 積 立 金	4,555	一般会計1,486 中小企業相談所会計2,649 共済会計420	3,835
14 雑 支 出	338	一般会計100 庁舎会計125 プラザ会計53 中小企業相談所会計50 共済会計5 労保事務組合会計5	15,375
15 別 途 積 立 金	3,000	一般会計3,000	0
16 予 備 費	13,288	一般会計13,201 庁舎会計10 共済会計70 労保事務組合会計7	14,498
総 計	147,310		155,712

伊賀市活性化に向けての提言

平成30年度予算等に関する要望の回答

平成29年12月14日付で伊賀市長に提出しました「伊賀市活性化に向けての提言 平成30年度予算等に関する要望」について、平成30年3月2日付で回答がありました。今月号・5月号と2回にわけて掲載いたします。

1 「まち・ひと・しごと地域創生戦略」実現のための施策の推進

(1) 中小企業及び地域産業の振興策の充実

① 雇用機会の拡大及び成長産業の立地の推進

ア 「土地利用基本計画(案)」の「工業用地区域」基準の見直し・5ha未満の小規模な工場等の立地、増設に制限となり、企業誘致や既存工場の規模拡大、しいては雇用にも弊害となる。

〈回答〉 平成29年9月に制定された「伊賀市の適正な土地利用に関する条例」の基礎となる「土地利用計画(案)」ですが、その「工業用地区域」の定義として下記の要件が挙げられます。

- ① 上位計画等の工場適地内（面積は問わない。）
- ② 工業系用途（物流含む。）で許可された用地内（面積は問わない。）
- ③ ①、②のうち、面積5ha以上ある一団の工業用地（物流含む。）の隣接地

更に、「既設用途地域」の「工業系用途地域」内や「幹線道路沿道区域」の「幹線道路地区」での工場等の誘致が可能となっており、ご要望の5ha未満の小規模な工場等の立地や増設に制限となるとは考えておりません。（都市計画課）

イ 水道料金体系の見直し・伊賀市の工業用水は上水と分けられておらず、県下でも高い料金となっている。今後、収益性の観点から企業競争力や、企業誘致における地域間競争にも不利となる。

〈回答〉 当市の水道料金は、水道メーターの口径別による「基本料金」と、ご使用いただいた水量に応じた「従量料金」の二本立てとしており、「従量料金」は、使用料が多くなるにつれ1立方メートルあたりの料金単価が高くなる逦増料金制を採用しています。この料金体系は県内外の多くの水道事業体が採用している制度であります。将来人口の減少が見込まれる事業環境のなか、工場等事業者の皆様にも少しでも利用していただき易い水道水を提供させていただくことは、水道事業にとっても水需要の確保や獲得に繋がるものであり、自助努力として必要であると考えています。

当市の広範な行政区域の中に給水区域が点在する事業条件の下では、現在の料金体系（単価）そのものの見直しはできませんが、大口需要者への減額制度等の可能性を検討しているところです。

（上下水道部経営企画課）

② 産学官連携の強化及び支援の拡充

〈回答〉 当市と三重大学は平成18年に包括連携協定を締結し、共同研究施設や伊賀連携フィールドなどの事業を進めてきましたが、平成28年11月には三重大学が「伊賀サテライト」を設置し、地方創生の拠点として更なる取組が進められています。また、平成29年7月には、忍者の国際的な学術研究拠点として国際忍者研究センターが設置され、専任教授を配置し講座等が開講されるほか、平成30年度からは修士課程に全国初となる「忍者学」を設け、伊賀市での講義も検討されるなど、新しい取組が進められています。

一方、当市と近畿大学は平成29年1月に包括連携協定を締結し、総合大学としての知見や人材を活かした連携による地方創生の推進を目指しています。平成29年度は学生と地域住民との交流や留学生の歴史文化の体験などの事業が行われましたが、今後更に地域振興や人材育成など地方創生に繋がる連携が期待されます。

当市としては、地域課題の解決や地方創生の推進に向けて、高等教育機関との連携を深め、地方創生関連交付金等を活用することで、産学官連携の強化や支援に繋げていきたいと考えています。

（総合政策課）

（公財）伊賀市文化都市協会様に管理運営をお願いしている産学官連携地域産業創造センター「ゆめテクノ伊賀」において、インキュベーション室を使用した新規事業展開及び新規起業支援を行っています。当市としても同施設の運営費補助金について継続して支援し、三重大学、文化都市協会と協力し、利用を推進するための活動を継続して行います。

当市においても積極的に周知・広報を行っていますが、「産」すなわち地元の事業者不在の産学官連携は地域活性化には効果が薄く、行政での事業者情報収集には限界があるため、貴所において個別の事業者様へのきめ細やかな相談、利用促進や共同研究等のマッチングなどについて積極的な活動をお願いします。（商工労働課）

(2) 雇用確保のための施策の強化及び支援施策の拡充

① 地元企業への就労の向上施策の拡充

ア 地元企業への就労の発信施策の拡充のための高校生や大学生、I・Uターンの推進に向けての発信力の強化

〈回答〉 当市では、貴所や商工会等の関係機関と連

携し、地元での就職を希望する学生や求職者に対し、立地企業等との情報交換の場として、「合同就職セミナー」を開催しています。開催にあたっては、就職活動時における若者が参加しやすいように開催時期等を調整するとともに適切な情報提供を行い、市内企業と求職者のマッチングを行っています。就職セミナーはU・J・Iターンを進めていく上でも重要なものであると認識しており、貴所にU・J・Iターン促進事業負担金として支援をさせていただいております。

平成28年以降、三重県では関西圏・中部圏の11大学の間で、県へのU・Iターン就職の促進を図るため、就職支援に関する協定書を締結しておりますので、県と連携し、協定を締結されている大学に市内の企業情報や就職セミナー等の情報発信を行いたいと考えております。

また、貴所や商工会、伊賀市、伊賀公共職業安定所ほか産業界や労働界関係者、学校関係者等で構成する労務対策協議会において、伊賀管内の企業情報を掲載した企業ガイドブックを毎年発刊されております。当市としましても本ガイドブックは地元学生等が企業情報を入手する上で必要なものであると認識しており、協議会事務局である貴所に対して一定の支援をさせていただいております。今年度は、成人式に出席された新成人全員に対し本ガイドブックを配布し地元企業の周知を図りました。

しかしながら、現在の企業ガイドブックは、市内に数ある企業の一部しか掲載されていないことから、高校・大学への発進力の強化を図るためにも、掲載企業数の増加並びに掲載内容の見直し等のご検討をお願いします。（商工労働課）

イ 小、中、高校において地元企業の企業魅力、就労環境の魅力等産業教育の強化

〈回答〉 小学校では、社会科学習・総合的な学習の時間等で、地元の工場・商店・農家などの見学や聞き取り活動を行っています。学習を通して、産業の特色や職場の工夫、働いている方の思いなどに触れ、地域にある産業や企業がより身近な存在となるよう努めています。

また、主に中学校では、多くの事業所の協力を得て職場体験活動を行っています。今後も「働くことの大切さ」や「地元企業の魅力」などについて、体験的に学ぶことができるよう各事業所と連携して取り組んでいきます。また、複数校を受け入れている事業所については、三重県教育委員会の事業を活用し、「職場体験等受入事業所三重県教育委員会感謝状」を申請し、職場体験が継続的・効果的に行われるよう取り組んでいます。

各校では、児童生徒が「生きる力」を身に付け、直面する様々な課題に柔軟にかつ、たくましく対応し、社会人・職業人として自立していくことができるよ

うに、教育活動全体を通じてキャリア教育に積極的に取り組んでいます。

さらに、各校の実践の交流の場として、キャリア教育研修会を実施するとともに、外部専門家からの指導・助言の機会を通じて、より一層、豊かな学習が進められるよう努めています。

今後も、これらの学習を通して、地域の産業について理解を深めるとともに、地元の産業で働いている人の願いや思いを知り、自分の将来について考える機会を充実させていきたいと考えています。

（学校教育課）

ウ 高校生・大学生向けに、市内に就職・居住することで返金免除となる特別奨学金制度の創設

〈回答〉 現在、当市では、教育機会の均等を図り、社会に貢献する人材を育成するために、高校生・大学生を対象に「伊賀市奨学金」・「伊賀市同和奨学金」・「伊賀市ササユリ奨学金」の3種類の奨学金を支給しています。いずれも、返済不要な給付型奨学金です。

厳しい財政状況の中ではありますが、教育機会の均等を図るという観点から、まずは現状の給付型奨学金の予算の確保に努めてまいります。

その上で、将来の伊賀市を担う子どもたちにとって生涯住み続けたいと思える魅力あるまちづくりを進めていくことが重要であると考えています。

（教育総務課）

②多様な雇用の確保のための支援の創設

ア 少子化対策を踏まえ女性雇用、子育て世代雇用に取り組んでいる企業への支援及び助成制度の創設

〈回答〉 当市の人口減少・少子化に対応すべく「伊賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目ない支援を行うこととしています。

29年度実施の結婚支援実施計画策定事業において、総合的な結婚支援のあり方を検討するため、若者を中心としたワーキング部会及び、各団体や企業に参画いただき検討委員会を開催する中で、市としての役割、企業・地域・関係団体の役割を検討しています。

また、昨年度に引き続き、伊賀市内で結婚支援活動（婚活パーティー等）を実施する団体等に対する事業費の一部助成などの支援をさせていただいており、今後も、市内各企業や団体、貴所や商工会等と連携を図りつつ、これらの活動を円滑に実施していただくため引き続き補助を行い、賑わいのあるまちづくりにつなげたいと考えています。

（こども未来課）

イ 管外から移り住んできた優秀な人材の定着化のための住宅支援制度等、高度化人材確保の

施策の創設

〈回答〉 移住等により、当市に移り住んで来た方が定着していただくためには、住み続けたいと思われるまちづくりが必要です。そのために、当市では平成27年10月に「伊賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、同戦略に基づき各種事業に取り組んでいきます。（商工労働課）

平成28年度に「伊賀市移住促進空き家取得費補助金」を創設しました。今後も、関係各課と連携し、「来たい・住みたい・住み続けたい“伊賀市”」の実現に向けて取り組みます。（地域づくり推進課）

県外から移住する人が、市内の空き家住宅・空き建築物を、住宅（店舗併用住宅などを含む。）として使用するために必要な改修費用に対する補助、「移住促進のための空き家リノベーション事業」を実施しております。また、同補助金を受ける対象者が、自己資金の確保のために、独立行政法人住宅金融支援機構から低金利で融資を受けることができるよう、伊賀市と住宅金融支援機構が、平成29年5月25日付で、協定を締結いたしました。この協定により、移住者の方が、5年間について借入金利より年0.25%低い金利で機構から融資を受けることができるようになりました。（建築住宅課）

当市の人口維持と空き家の増加抑制を図るため、平成28年10月から伊賀流空き家バンクの運用を開始しています。空き家バンクを利用し、移住・定住された世帯が24世帯（64人）います。年少人口を除く世帯員の平均年齢は41歳と移住・定住時に伊賀市内で新たに職に就かれています。引き続き、空き家バンク制度の充実と移住・定住者の増加に努めて参ります。（市民生活課）

(3)中心市街地活性化の促進

①第二期中心市街地活性化計画の早期策定

〈回答〉 中心市街地は、居住人口の減少とともに、空き家・空き店舗の増加が深刻な状況にあり、まちの賑わい創出や空洞化する商店街の再生等、早期に第2期計画に取り組む必要があります。計画の早期策定に向け、関係団体と調整を行いながら進めたいと考えています。（中心市街地推進課）

②中心市街地活性化協議会及び㈱まちづくり伊賀上野事業への支援拡充

〈回答〉 中心市街地活性化協議会及び㈱まちづくり伊賀上野に対する支援については、具体的な取組方針や内容を踏まえて、必要に応じて行うべきものと考えています。（中心市街地推進課）

③街なか賑わいイベント等への支援の拡充・市民夏のにぎわいフェスタ、市民花火大会、灯りの城下町事業等

〈回答〉 街なか賑わいイベントについては、単に事業を実施するだけでなく、事業を実施することによ

り商業等の活性化につなげるのが重要と考えますので、事業実施の際は、綿密な事業計画と具体的な目標をもって実施願います。なお、支援の拡充は、市の財政状況から困難ですが、事業者の需要に照らし合わせ、予算の枠組みの変更等、現行制度の見直しにより限られた財源をより効果的に活用できるよう貴所とともに検討していきたいと考えています。

（商工労働課）

④現市庁舎の総合的な活用計画の策定

ア 商工業発展のため観光及び物産機能の設置

イ 図書館等、市民の憩いの場、先進トイレの設置

〈回答〉 伊賀市南庁舎については、庁舎機能移転後における伊賀市の賑わい創出拠点とすべく、要望いただいた観光、物産機能、図書館、市民憩いの場、使いやすいトイレ等も含め、早急に機能を確定し、設計、改修工事へと進めていきたいと考えています。

（中心市街地推進課）

2 観光立市にむけた観光振興の促進

(1)ユネスコ無形文化遺産に登録された「上野天神祭のダンジリ行事」による更なる観光推進の強化・市をあげての天神祭事業として運営体制の刷新及び支援の創設

〈回答〉 天神祭ダンジリ行事のユネスコ無形文化遺産登録により、上野文化美術保存会を始め関係する団体や組織、伊賀市民それぞれが認識を新たに「文化の保存・継承」をどのようにしていくかを考える必要があります。

当市では平成29年度から、文化美術の保存・継承を行うという視点から、主体である上野文化美術保存会の支援を行うべく、運営面の支援だけではなく、情報発信や団体の組織強化、育成にも活用いただけるよう、交付金を交付させていただいています。今後もしっかり保存継承し、観光客の増加にもつながる様、市としても情報発信をしていきます。関係する組織との情報共有を行いながら市民主体の、より市民が誇れる行事となるよう支援を行っていきたいと考えています。（文化交流課）

当市では「上野天神祭のダンジリ行事」の情報発信について取り組みを強化したいと考えています。また、旅行会社などにもツアー化にむけた情報提供を積極的に行っていきたいと考えています。運営体制については今後、外国人観光客も視野に入れながら受け入れ体制を強化していく必要があると認識しています。上野天神祭地域振興実行委員会の構成団体のみならず、市内企業、高校、NPO、住民自治協議会などあらゆる主体が運営に関わっていくことで「世界に誇れる市民の祭」という意識が芽生えてくるのではないかと思います。こういった体制づくりについて貴所とともに取り組んでまいりたいと存じます。（観光戦略課）

インターンシップ反省会 3月6日(火)

管内高等学校インターンシップ担当者・管内企業労務担当者による「高等学校インターンシップ反省会」を上野フレックスホテルにて開催致しました。

インターンシップは高校生が在学中に自らの学習内容や将来の進路などに関連した就業体験を行うことで、学校から就労段階への円滑な移行が出来るように、社会勉強の一環として求められるようになりました。

また、企業側としてはインターンシップを通じ、優秀な人材確保や、適性判断につながる事と、高等学校との連携を図る機会を創出する事が出来ます。

当日は学校・企業関係者なども合わせ39名が参加され、伊賀の将来を担う若者の地元就職及び職場定着を促進し、ひいては地域産業に必要とされる労働力確保

につなげるため、活発な情報交流をされました。



活発な情報交流がされる様子

商業後継者育成事業セミナー「客単価アップ 7つの法則」 3月7日(水)



「客単価アップ」の法則について熱心に受講する参加者のみなさん

地元の中小企業向けに年間200回以上のセミナーを行うイースパイア株式会社代表取締役の横田秀珠氏をお招きし、中小企業だからこそ取り組んで頂きたい「客単価アップ 7つの法則」について学びました。

客単価アップ7つの法則としまして、①薄利多売を中小企業が真似すると失敗する理由②安売りで集客して儲かるビジネスモデルとは？③思わず1ランク上を買ってしまう価格の決め方④個人客でなく法人取引する為のアプローチ手法⑤付加価値のある商品やサービスを企画する方法⑥クレジットカードなど決済方法の改善が効果的⑦顧客1人に何度も買ってもらう仕組みの作り方についてさまざまな事例をもとに学びました。日々売上をどのように上げていくか考えていく中で、自社で取り組んでいくことについて新たな視点や考え方を学ぶ機会となり、熱心に受講しました。

建設業部会 視察研修 3月10日(土)

21名の方にご参加いただき、江戸後期や明治時代などの建造物等が保存して公開されている、「越前府中まちなか博物館」を視察いたしました。

福井県越前市にある「越前府中まちなか博物館」は、まちなかに点在する昔の面影を残した建物やこだわりのコレクションを保存・活用し、まちなかの賑わい創出を目指しています。その中では近年少なくなった下見板張り洋風建築の旧武生郵便局や、昭和4年の当時では新しい幾何学模様のデザインで建てられた武生公会堂記念館などの、歴史的建造物が保存されており、当時の文化・生活を知る上でも貴重な資料であるとともに、美術的要素からも非常に価値ある建築物の魅力を体験することができました。

その後、冬の福井の料理を堪能し、参加者一同は、魅力の尽きない越前市を視察させていただき、大変有

意義な視察研修となりました。



「越前府中まちなか博物館」にて

伊賀学検定 上級合格者表彰式 3月22日(木)

平成29年度通常議員総会会場において、第13回伊賀学検定（平成30年2月18日実施）の上級合格者の表彰を実施し、当日出席いただいた3名の方が田山会頭より合格証を授与されました。今回の合格者数は、初級が34名（合格率87.2%）、中級が13名（合格率81.3%）、

上級が5名（合格率20.0%）となりました。また、2月21日には上野高校の1年生を対象に郷土学習の一環として伊賀学検定を実施致しましたが、こちらは53名の方が見事初級に合格されました。合格者のみなさんおめでとうございます。



宮本 勝彦様



生島 栄一様



橋本 公司様

女性会だより

三重県商工会議所女性会連合会平成29年度第2回理事会に参加 3月22日(木)

三重県商工会議所女性会連合会平成29年度第2回理事会が三重県総合文化センターで行われ、森西会長・町野副会長・樋口副会長・宮本副会長・事務局の5名で参加させていただきました。議題としましては、平成29年度事業報告（案）並びに収支決算（案）、役員改選（案）、平成30年度事業計画（案）並びに収支予算（案）、次年度以降の県商女連事業について審議され、可決承認されました。次年度の三重県商工会議所女性会連合会総会は、平成30年9月中下旬に亀山市において開催されるということで、上野商工会議所女性会としてもたくさんのメンバーで参加していきたいと思っています。その後、各単会から地域情報等について、それぞれの会長より発表があり、情報交換が行われました。当女性会と致しましても平成30年度も会員の皆

様と力を合わせて一緒に活動をしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



県女連第2回理事会の様子

青年部だより

平成29年度上野商工会議所青年部 卒業式～YEGクエスト そして伝説へ... 3月14日(水)

平成29年度最後の例会として卒業式を執り行いました。

4名の卒業生に真の卒業を賭けてゲーム対決をしていただきました。対決相手は現役メンバー。現役メンバーは卒業させじと対決に真剣に挑みましたが、見事に撃破され、晴れて4名全員が無事卒業となりました。またそれぞれから卒業スピーチを頂戴し、感慨に浸り言葉がつまる場面もあり、晴れやかな中にも少し寂しさが込み上げて参りました。最後は全員で記念撮影。参加者全員の思い出に残る楽しい卒業式になりました。



笑顔で記念撮影

記帳継続指導

～小規模事業者の皆様へ～

- 新規に開業した
- 帳簿の付け方がわからない
- 経費の分類がわからない
- 記帳はしているが自信がない
- 普段の記帳はしているがそれから先（決算など）がわからない

といった方で、右記の条件を全て満たしている方を対象といたします。

帳簿の記帳でお困りの方、悩む前にお気軽にご相談下さい。適正な記帳は、経営状態を的確に把握することができ、健全な経営に役立ちます。相談等の費用は、無料です。是非、ご利用下さい。

- ①個人事業を営んでおられる方
- ②従業員数が工業20人以下、商業・サービス業5人以下（家族従業員を除く）
- ③青色申告の方。現在は白色申告で、今後青色申告をしようとする方
- ④税理士の関与を受けていない

なお指導期間は、原則として1年間です。

【お問い合わせ先】 上野商工会議所 中小企業相談所 TEL 0595-21-0527

労働保険に関する事務処理に困っていませんか？

労働保険の事務手続きは労働保険事務組合へ 商工会議所の会員事業所限定です

労働保険事務組合とは、厚生労働大臣の認可を受け、事業主の皆さんに代わってわずらわしい貴社の労働保険に関する事務代行をします。当商工会議所に設置しています。

労働保険とは？

◆労働保険とは、労働者災害補償保険（一般に「労災保険」といいます）と雇用保険をまとめた総称であり、業務上災害と通勤途上災害による傷病等に対する保障（労災保険）や、失業した場合の給付（雇用保険）等を行う制度です。

◆労働保険は、法人・個人を問わず労働者を一人でも雇っている事業主は必ず加入することが法律で義務付けられています。

※この「労働者」とは、パート、アルバイトも含まれます。

委託するメリットは？

1. 労働保険事務の軽減
→雇用保険の離職票発行事務などを行います。
2. 保険料納付を3回に分割
→資金繰りが軽減されます。
3. 労災保険特別加入制度
→事業主や役員も労災保険に加入できます。

委託できる事業主は？

1. 金融、保険、不動産、小売業にあっては、
常時使用する労働者数が 50人以下
2. 卸売業、サービス業にあっては、
常時使用する労働者数が 100人以下
3. 製造業など、上記1及び2以外の業種にあっては、
常時使用する労働者数が 300人以下
ご注意 一人親方の労災保険はお取り扱いしておりません。

委託手数料は？

雇用保険被保険者数	手数料（税込・年間）
0名～4名	6,480円
5名～14名	12,960円
15名～24名	32,400円
25名～34名	43,200円
35名以上	64,800円

お気軽にお問い合わせください！！ 上野商工会議所 労働保険事務組合 TEL 21-0527

労働保険（労災保険・雇用保険）の年度更新はお早めに！

労働保険料（平成29年度確定・30年度概算）の申告・納付は

平成30年**6月1日(金)**から**7月10日(火)**までです。

経営計画作成セミナー& 個別相談会開催のご案内

～消費税の軽減税率導入・税率引き上げに備えて経営力を強化するための～

セミナーカリキュラム

◇事業継続のための経営計画の重要性

- ・経営理念の再確認・自社の現状を知る
- ・事業計画のストーリーについて

◇販路開拓等の取組に資する補助金の紹介

- ・小規模事業者持続化補助金とは
- ・補助金採択を考慮した経営計画書のつくり方

日 時 平成30年4月16日(月) 13時30分～16時30分

会 場 上野商工会議所ホール（ハイトピア伊賀3階）

対 象 小規模事業者

定 員 20名（先着順）

受講料 無 料

講 師 合同会社マネジメントオフィス・ハシモト
代表社員 橋本大輔氏（中小企業診断士）

申込み 折込チラシに必要事項を記入し、4月12日(休)迄に電話・FAXにてお申し込みください。

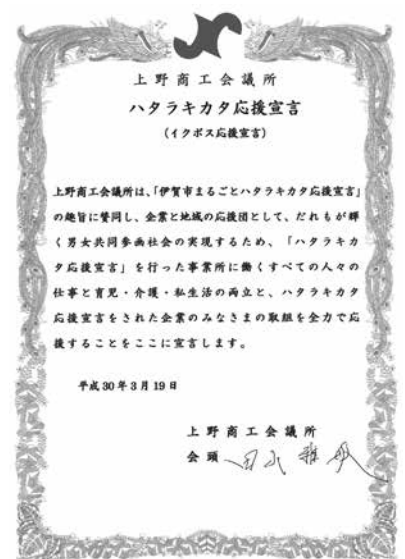
主 催 上野商工会議所 TEL：0595-21-0527 FAX：0595-24-3857

小規模事業者とは…

商業・サービス業（宿泊業・娯楽業を除く）は常時雇用する従業員数が5名以下、製造業・その他（サービス業のうち宿泊業・娯楽業を含む）は20名以下の事業者

伊賀市まるとハタラキカタ応援共同宣言式

3月19日(月) ハイトピア伊賀5階で行われ、働きやすい職場づくりを地域ぐるみで取り組むことを目的に「伊賀市ハタラキカタ応援宣言式」が行われました。市内の45の事業所・団体が賛同し、上野商工会議所も田山会頭が出席し、「ハタラキカタ応援宣言」を行った事業所の皆様の取り組みを応援する宣言を行いました。



国際忍者学会設立

—世界初の忍者学会、伊賀市で立ち上げ—

2月17日、伊賀市のサンピア伊賀白鳳の間において、「国際忍者学会」が設立され、第1回目の大会が開催されました。この学会には、日本全国の忍者の研究者や忍者ファン、外国人研究者ら約200人が参加しました。会長には、忍術書『万川集海』の翻刻書などの著作がある、古流武術連合会会長の中島篤巳氏が就任しました。鈴木三重県知事、岡本伊賀市長、駒田三重大学学長が挨拶をし、記念講演、研究発表、シンポジウムが行われました。

学会の設立の契機は、近年の国内外の忍者学熱の高まりや、昨年7月に国際忍者研究センターを立ち上げた三重大学が学会設立を計画したことなどが挙げられます。学会の目的は、広く忍者に興味・関心を抱く人々が集まり、国際的・学術的研究を推進し相互の親睦を図ることです。学会の運営の中心は、三重大学国際忍者研究センターが担当します。

当日、大会の総合テーマは「忍者の魅力—クロスオーバーする忍者—」で、忍者学が国籍・研究分野などがクロスオーバーするという意味が込められています。ソウル大学の金時徳教授が「忍者文学の現在—荒山徹の忍者小説について—」を講演し（記念講演）、山梨学院大学ウィリアム・リード教授が「書から読み解く乱世を生きる術—サムライと忍者—」を発表する（研究発表）など、国際色豊かな内容となりました。

シンポジウム「忍者の魅力—歴史・文学そして世界へ—」では、吉丸雄哉氏（三重大学准教授）が司会となり、山田雄司氏（三重大学教授）・多田容子氏（作家）・クバーソフ・ヒョードル氏（三重大学国際忍者研究センター研究員）が登壇し、活発な議論が交わされました。

翌日18日には、伊賀市内の史跡を巡検し、参加者同士の親睦を深めました。



三重県知事鈴木英敬氏



伊賀市長岡本栄氏



田山会頭



会長に就任した中島篤巳氏（写真右）



シンポジウムの様子



**「万が一」から
我々が守る**

セキュリティ
システム
作動中

株式会社 安全警備

- ❖ 防犯カメラ設置
- ❖ セキュリティシステム
- ❖ 防犯対策
- ❖ イベント警備
- ❖ 施設警備業務
- ❖ 保険代理店業務

ご相談・お見積り無料！ お気軽にお尋ね下さい。

三重県伊賀市西明寺2807-1

0595-26-1717 <http://sg-anzenkeibi.jp/>

★2017年度後期市民講座 第6回「伝承の忍術道具と用法」 3月10日(土)

「伝承の忍術道具と用法」要旨

三重大学社会連携特任教授 川上 仁一

忍術に使用の道具は、秘伝書では忍具や忍器、陰具、隠具などと呼称され、その種類は多岐にわたる。忍者専用の物、農工具、諸職人道具からの転用、日用雑貨、武具、薬品が大凡の道具である。

忍術書「万川集海」では用途により、開器、水器、登器、火器に区分して詳述し、薬品や武具類の解説は殆ど無いが、他にも伝えられる種類は多数存在した。

また、忍びの任務に出る際の準備の道具類や、衣装、製作法、所持法も細かく伝えられた。

盗賊道具と見紛う物も多く、薬品には毒薬、目潰しの類も、治療薬以外に用いられたようである。

忍者の使用に疑義の有る手裏剣も、極めて僅かではあるが秘伝書に記載されており興味深い。

「正忍記」では六具として、常用の六種の道具を記すが、伝承では、忍入用道具、夜討持道具として十種類位を挙げている。

いずれの道具も、要点は目立たなく、製作に容易であり、携行の便を考慮することが肝要とされる。

極意は一器万用として、一つを多用途に用いるとするのは、道具使用の要点である。

忍術道具は、荒唐無稽な物も存在するが、保安や生存技術として現代にも活用出来る可能性ある、忍者の知恵の一つである。



国際忍者学会と今後の活動

国際忍者学会は、研究者、忍者関連事業者・自治体、および忍者に関心のある市民など、広く忍者に興味関心を抱く人々が集い、忍者に関する国際的・学際的研究を推進し、情報提供・会員相互の交流・親睦をはかることを目的として結成された学会です。今後は、年1回の大会、例会、学会誌・会報の発行などを計画しております。2018年度の大会は、9月8日・9日(土・日)、佐賀県嬉野市で開催される予定です。

国際忍者学会へ入会ご希望の個人、法人・団体の方は、「入会申込書」(国際忍者学会HP)に必要事項を記入し、FAXまたはEメールでお送りください。

個人会員は年額5,000円、学生会員は年額3,000円、法人及び団体会員は年額10,000円です。

◆送付先：伊賀市上野丸之内500 ハイピア伊賀2階

三重大学国際忍者研究センター内 国際忍者学会事務局

E-mail : info@intlninja.com FAX : 0595-51-7154

地域のお客様の「困った」を解決！そして躍進！

IT活用のトータルソリューションをご提案

Canon

キヤノン製品
取扱パートナー

RISO ORPHIS

世界最速！ローコスト！
フルカラープリンター

NETWORK
I O P A S S I S I

ネットワークツプアシスト株式会社
〒518-0121 三重県伊賀市上之庄1282-2
TEL 0595-21-7211 FAX 0595-21-7272

会員ひろば

あなたの会社やお店を
PR致します!!

RUANA

伊賀市上野田端町933 TEL 51-6405

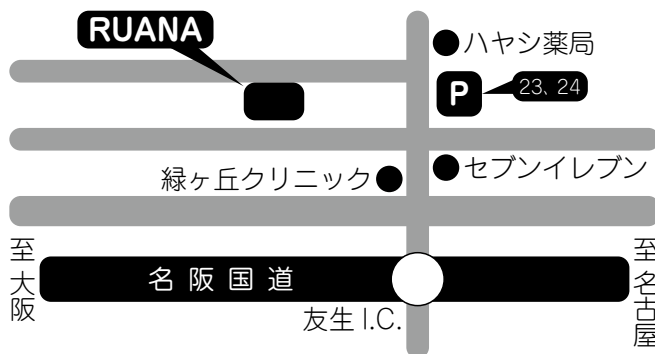
<http://www.shin-lifecreate14.com/ruana.php>

伊賀市田端町で隠れ家サロンとして当店を始めて3年、初めた当初は場所も分かりにくい所にあり、民家をリノベーションして出来た店舗なので外観は普通のお家であるためなかなか目に触れることもなく苦勞もしましたが、今ではお客様の口コミを元に多くのお客様にご来店いただきまして感謝してもしきれません。

当店の名前、「RUANA」の由来はハワイ語の（luana=リラックス、満足）からきています。お客様にリラックスして頂き満足して帰ってもらえることが私達のモットーであり喜びでもあります。「落ち着くわー」「自分の家みたい」。そんなお言葉をいただけるようになった最近ですが、それこそが私達にとって最高の褒め言葉。皆さんも一度遊びに来てみませんか？スタッフ一同心よりお待ちしております。

提供メニュー ネイル・まつ毛エクステ・セルフホワイトニング・脱毛

(詳しくはHPにて <http://www.shin-lifecreate14.com/ruana.php>)



上野商工会議所 会員の動き

商工業者数
2,618件

H30年2月末会員数
1,464件 (特別会員86件)

組織率
52.63%

会議所の新しい仲間です

(平成29年12月7日～平成30年3月12日) (敬称略)

部 会 名	事 業 所 名	代表者名	住 所	業 種
金 融 理 財	ライフほけんサポート	前澤 克美	伊賀市桂142	損害保険代理業
社 会 文 化	なごみ整体	井野由美子	伊賀市荒木1668-2	リラクゼーション整体
社 会 文 化	(株)TSUNAGU	清水 晶	伊賀市平野西町102-1	アフィリエイト
社 会 文 化	学研ブラッド駅前教室	細測ましほ	伊賀市陽光台2014-2	学習教室 (教育)
観 光	Karaoke Ba AKI	石田 護	伊賀市服部町365-1	飲食店
観 光	和風のお店 たちばな	谷坂 進	伊賀市ゆめが丘2-3-4	飲食業
特 別 会 員	(株)イーふらん	渡辺喜久男	横浜市神奈川区鶴屋町3-33-2	フランチャイズ事業、買取、小売

がんばる企業を応援します。



三重県信用保証協会



本店
059-229-6021 (代表)
四日市支店
059-353-9161 (代表)
<http://www.cgc-mie.or.jp/>

社会保険相談会

健康保険・厚生年金のご相談に応じています

4月・・・ 4日・20日

5月・・・ 2日・18日

毎月第1水曜日と第3金曜日

※社会保険相談は午前10時～午後3時までです

福利厚生制度にご活用いただけます！是非この機会にご加入を！

加入推進キャンペーン!! 4/16(月)▶6/29(金)

生命共済の特徴

入院給付金付災害割増特約・ガン重点保障型生活習慣病一時金特約付定期保険（団体型）
＋上野商工会議所独自の給付制度（見舞金・祝金制度）

- 1 業務上・業務外を問わず24時間保障
※掛金はAコース1480円／月額から
- 2 毎年収支計算して剰余金があれば配当金も！
- 3 1年自動更新で医師の診査はありません
- 4 商工会議所独自の給付制度が充実しています

ご加入にあたってはパンフレット、重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）を必ずご覧ください。

～私達共済推進員にご相談ください～



生命共済制度 リニューアルのお知らせ

平成30年7月1日の更新時期に、ガンや6大生活習慣病の疾病増加に対応する「生存保障」の充実や加入年齢の引き上げといった大幅なリニューアルを実施することになりました。

主な改定ポイント

- ①ガン及び6大生活習慣病の入院・治療に向けた一時金の創設 ※現行のガン死亡保険金は廃止
- ②加入者年齢の引き上げ

現行

新規加入 70歳6カ月まで
更新継続 65歳7カ月から70歳まで

リニューアル後

新規加入 75歳6カ月まで
更新継続 70歳7カ月から75歳まで

	給付内容	現行生命共済制度 (福祉団体定期保険)	新生命共済制度 (定期保険(団体型))
死亡	不慮の事故による死亡(死亡保険金+災害保険金)	500万円	500万円
	ガンによる死亡(死亡保険+ガン死亡保険金)	200万円	—
	死亡した時(死亡保険金)	100万円	100万円
高度障害	不慮の事故による高度障害(高度障害保険金+災害高度障害保険金)	500万円	500万円
	障害または疾病による高度障害(高度障害保険金)	100万円	100万円
入院・治療	不慮の事故による入院(入院給付金)	1日につき4,000円 (5日以上60日限度)	1日につき4,000円 (1日以上60日限度)
	ガンによる入院(ガン入院一時金)	—	4万円
	6大生活習慣病による入院(6大生活習慣病入院一時金)	—	2万円
	ガン治療を直接の目的とした先進医療による療養を受けた時 (ガン先進医療一時金)	—	10万円

※記載の内容は生命共済制度の内容の一部を記載したものです。加入にあたっては、パンフレット・重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）を必ずご覧ください。

問合せ先 上野商工会議所 TEL 0595-21-0527 引受保険会社 アクサ生命保険株式会社 四日市支社津営業所 TEL 059-225-3024

新会員をご紹介ください！

上野商工会議所は、地域産業の振興と中小企業の経営支援に取り組んでおり、地域経済の基盤整備と発展のためには、さらなる組織力の強化が必要となります。

皆様方のお取引先やお知り合いに、まだ加入されていない事業所様がいらっしゃいましたら、是非ご紹介を賜りますようご協力の程よろしくお願い申し上げます。

【年会費】

個人 9,000 円から 法人 12,000 円から

～会員メリット～

- ・困ったときに経営相談を受けられます。
- ・金融・税務・労務あらゆる経営に関する相談に無料で応じます。
- ・会社のセミナー・イベントなどで貸し会議室・ホール使用の場合は会員価格でご利用いただけます。
- ・労働保険事務の委託をお受けします。
- ・交流の場が広がり、ビジネスチャンスが生まれます！

問合せ先 総務課 TEL 21-0527

4・5月主な事務局行事

4月

1日・伊賀線新駅「四十九駅」見学会
(交通運輸部会)

4日・正副会頭会議

5日・共済担当課長・担当者会議(津)

6日・女性会研修・まちづくり合同委員会

8日・伊賀の里魅力満載桜ウォーキング

・伊賀風土FOD

9日・県下専務理事会議

・第7回三重県連CCI&AXA共済推進
キャンペーン合同進発式(津)

・女性会親睦委員会

・医療セミナー

13日・観光部会 伊賀上野灯りの城下町実施委員会

15日・県連会頭会議

16日・アクサキャンペーン(6月29日)

・経営計画策定セミナー

17日・18日・第60回新規就職者激励会&セミナー

19日・女性会第1回役員会

20日・合同就職セミナー(上野フレックスホテル)

23日・異業種交流懇談会

・東海連会頭会議(名古屋)

24日・組織強化委員会

5月

1日・2日・経営計画策定個別相談会

2日・三重県よろず支援拠点無料相談会

9日・役員・議員ゴルフ大会

13日・伊賀風土FOD

16日・交通運輸部会役員会・総会

・女性会総会・まちづくり事業

21日・企業と高校の就職採用に関する情報交換会

・サービス部会視察研修・総会

22日・金融理財部会役員会

23日・県下専務理事会議

28日・合同就職セミナー(名張アスパ)

29日・常議員会議



ベストセラー紹介

(コミック・文庫除く)

平成30年3月期 提供 岡森書店 白鳳店

- ① 漫画君たちはどう生きるか
(漫画羽賀翔一 原作吉野源三郎・マガジンハウス・1,300円+税)
- ② うまくいっている人の考え方 完全版
(ジェリー・ミンチントン・ディスカヴァー・1,000円+税)
- ③ おちゃめに100歳！寂聴さん
(瀬尾まなほ・光文社・1,300円+税)
- ④ 青くて痛くて脆い
(住野よる・KADOKAWA・1,400円+税)
- ⑤ 頭に来てアホとは戦うな！
(田村耕太郎・朝日新聞社・1,300円+税)

今月のおすすめの1冊

『シノビノ』 1巻

大柿ロクロウ 小学館 本体429円+税

4月。伊賀の城下町は忍者で賑わう季節です。この時期だからこそ紹介したい、奥の一手のような1冊を。

旧伊賀町川東に、今もお屋敷がのこる澤村家のご先祖様のお話です。最後にして最高の伊賀者「沢村甚三郎」58歳。時は幕末、浦賀にペリーが来航の際幕府の命で黒船に潜入し、日本を懸けた極秘任務に挑む。

誰もが知っているこの史実に、伊賀者がいたのです。冒頭から震えました。沢村甚三郎、あまりにも格好良すぎます。著者の大柿ロクロウさんに感謝です。是非とも読んでみてください。現在3巻まで発売しています。



(※おすすめの1冊は商工会議所にもあります。)